

# 夏の脳梗塞と漢方薬

脳梗塞は夏に増える  
そうです。

夏は汗をたくさんか  
くことで体の水分が減

り、血液が濃  
く、流れにく  
くなりします。

そして、熱を  
発散させよう  
として抹消血

管が広がり、  
脳の血流量が低下する

ために、血栓ができや  
すくなり脳梗塞が増え

ます。血脈をみずみず  
しく、血流いきいきが

夏の脳梗塞予防のポイ  
ントのようです。

脳や心臓の血管を守  
る生薬としてよく使わ

る生薬としてよく使わ

れるのは丹参（たんじ  
ん）、川芎（せんきゆう）、

紅花（こうか）、鶏血藤  
（けいけつとう）などで



阿部 佐知子の  
国際中醫師  
続  
漢方  
豆知識

## <第六十話>

す。「陰」と「気」が  
揃って満たされること  
で体はいきいきしてい  
られるようになりま  
す。

気陰を補う生脈散  
（しょうみやくさん）

には人参、麦門  
冬、五味子とい  
う3つの生薬が  
配合されています。

人参が気を  
増やし、麦門冬  
が潤いを増や

し、五味子がそれらを  
体内にキープします。

血脈いきいき、夏向き  
の漢方薬です。

.....

◆飯島仁生堂薬局本店

足立区千住1-29-2

☎33881・2273

http://www.jinseido.co.jp